救急救助



九州地区緊急消防援助隊合同訓練の様子

救急活動概要

平成30年中の救急出動件数は7,256件で、前年に比較し94件増加し、1日平均約19.88件の出動で、搬送した傷病者は約18.35人となっている。

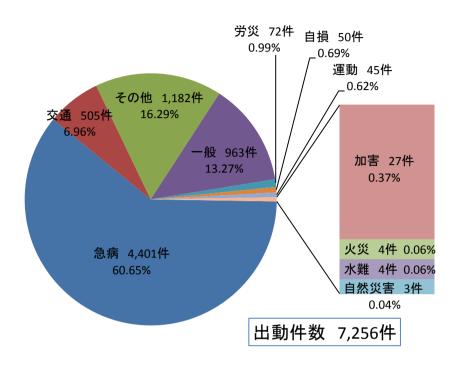
救急種別では、急病が4,401件で全体の60.65%、その他が1,182件で16.29%、 一般負傷が963件で13.27%、交通事故が505件で6.96%となっている。

市町別発生状況は、鹿屋市4,890件、東串良町357件、肝付町959件、錦江町525件 南大隅町525件、管轄外0件となっている。

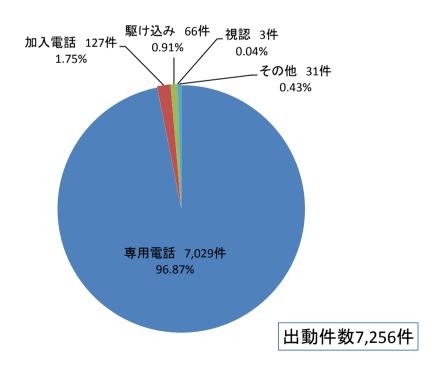
救急活動の前年比率

	БΛ	A	В	前年との比較	饺(増△減)	平成30年	平成29年
	区分	平成30年	平成29年	A-B=C	C/B(%)	1日平均	1日平均
救急	急出動件数	7, 256	7, 162	94	1.3	19.88	19. 62
搬	送人員	6, 696	6, 653	43	0.6	18. 35	18. 23
不	搬送件数	614	571	43	7. 5	1. 68	1. 57
	火災	4	5	△ 1	△ 20.0	0.01	0.01
救	自然災害	3	1	2	200.0	0.01	0.01
拟	水 難	4	5	△ 1	△ 20.0	0.01	0.01
	交通	505	534	△ 29	△ 5.4	1.38	1.46
急	労働災害	72	78	△ 6	△ 7.7	0. 20	0.21
	運動競技	45	54	△ 9	△ 16.7	0. 12	0. 15
種	一般負傷	963	938	25	2.7	2.64	2.57
	加害	27	13	14	107. 7	0.07	0.04
別	自損行為	害 27		△ 18	△ 26.5	0.14	0. 19
\1.1	急病	4, 401	4, 330	71	1.6	12.06	11.86
	その他	1, 182	1, 136	46	4. 0	3. 24	3. 11

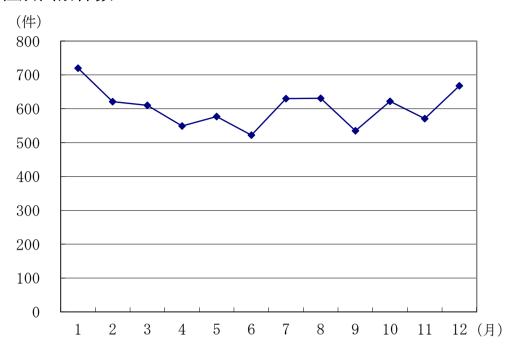
事故種別出動件数



覚知別出動件数

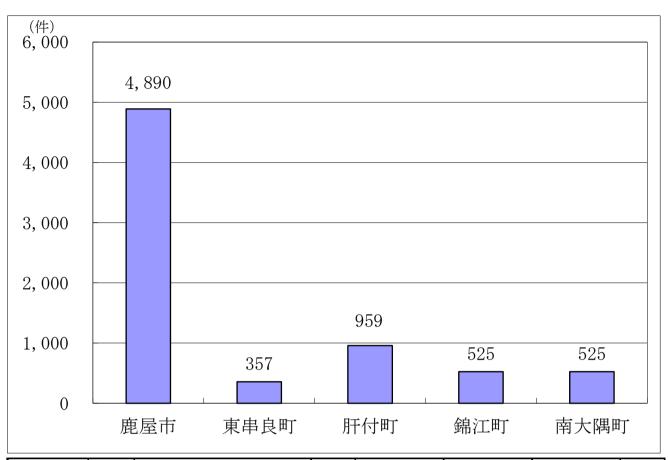


月別•事故種別出動件数



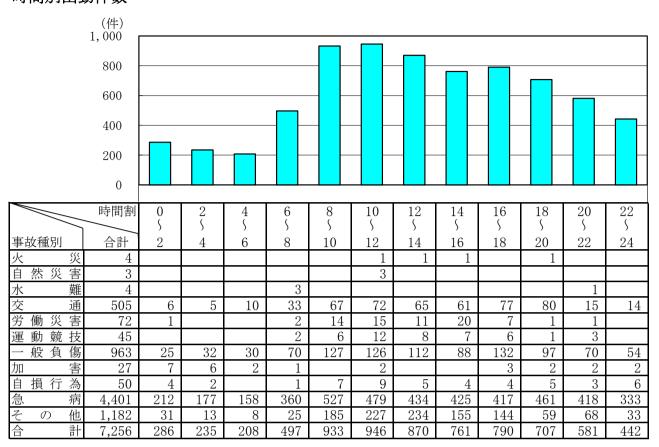
区:	<u></u> 分	Î	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出	動	件数	7,256	720	621	610	549	577	522	630	631	535	622	571	668
構	成.	比(%)	100	9.9	8.6	8.4	7.6	8.0	7.2	8.7	8.7	7.4	8.6	7.9	9.2
不	搬讠	送件数	614	55	56	67	41	41	33	34	50	65	58	50	64
搬	: 送	人員	6,696	667	570	552	513	545	492	597	583	474	568	527	608
	火	災	4	1	1	1							1		
-1:/-	自	然災害	3									3			
救	水	難	4		1			1	2						
	交	通	505	28	31	51	39	50	42	48	37	40	43	44	52
急	労	働災害	72	4	5	4	5	9	6	10	8	8	3	5	5
	運!	動競技	45	4	3	4	1	6	3	4	6	5	3	4	2
種		般負傷	963	87	83	77	74	76	77	77	86	62	115	68	81
	加	害	27	2	3	6		4	3	3	2		1	1	2
別	自	損行為	50	1	12	4	3	4	2	3	6	4	4	5	2
נינגן	急	病	4,401	479	391	366	344	321	292	386	386	329	339	358	410
	そ	の他	1,182	114	91	97	83	106	95	99	100	84	113	86	114

市町別発生件数

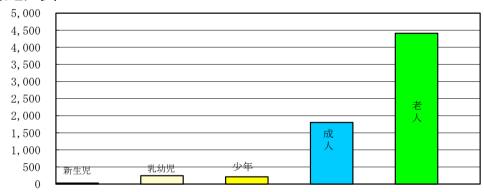


市町別	合		鹿屋	是市		東	肝作	计町	錦江	厂町	南大	隅町	管
		鹿	吾	串	輝	串良	高	内 之	大坦	田	根	佐	轄
事故種別	計	屋	平	良	北	町	山	浦	根 占	代	占	多	外
火 災	4	2				1					1		
自然災害	3		2				1						
水 難	4							1	1		2		
交 通	505	281	29	46	5	22	59	8	19	12	17	7	
労働災害	72	37	2	7	6	3	8	2	2	2	1	2	
運動競技	45	27		4	1	3	6	1	2		1		
一般負傷	963	461	48	89	20	64	99	38	53	14	44	33	
加害	27	19		3			3		2				
自損行為	50	27	1	2	4	7	3		3	1	2		
急病	4,401	2,111	195	433	129	242	477	125	218	108	239	124	
その他	1,182	862	4	25	8	15	95	33	81	7	39	13	
合 計	7,256	3,827	281	609	173	357	751	208	381	144	346	179	
	1,400		4,8	90		ა <i>მ (</i>	95	59	52	25	52	25	
構 成 比 (%)	100	52.7	3.9	8.4	2.4	4.9	10.4	2.9	5.3	2.0	4.8	2.5	

時間別出動件数

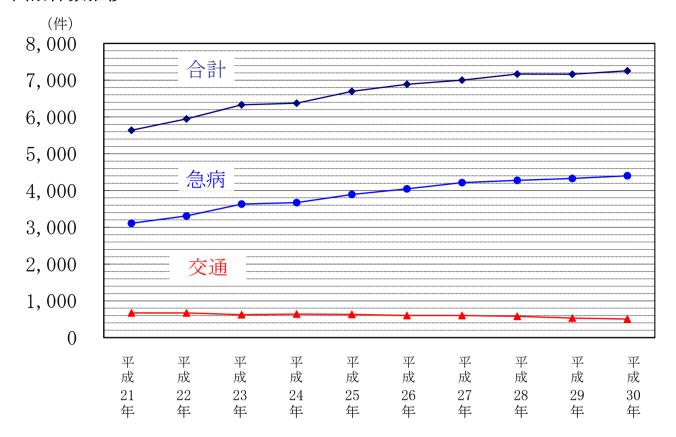


年齡区分別搬送人員



年齢区分							
	合計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人	新生児とは生後
事故種別							28日以内
火 災	5				2	3	20 14 241 3
自然災害	1				1		乳幼児とは生後
水 難	1					1	29日以上7歳未
交 通	492		20	57	263	152	満
労働災害	70				54	16	少年とは満7歳
運動競技	44			27	15	2	以上18歳未満
一般負傷	906	2	40	24	148	692	
加害	20				16	4	成人とは満18歳
自損行為	35			1	23	11	以上65歳未満
急 病	3,967	2	139	81	974	2,771	老人とは満65歳
その他	1,155	24	45	21	306	759	以上
合 計	6,696	28	244	211	1,802	4,411	
構 成 比	100	0.4	3.6	3.2	26.9	65.9	

出動件数推移



	白	三別		-F. D	-F. 15							
事			平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年
火		災	6	4	12	9	8	5	4	9	5	4
自	然災	害						1	1		1	3
水		難	6	5	1	4	5	6	8	8	5	4
交		通	672	670	624	641	630	602	603	578	534	505
労	働災	害	35	33	45	41	42	42	59	78	78	72
運	動競	技	33	30	29	44	34	46	57	42	54	45
_	般負	傷	652	712	739	746	824	882	866	938	938	963
加		害	26	25	28	32	18	16	20	26	13	27
自	損行	為	74	80	76	71	67	73	58	76	68	50
急		病	3,109	3,309	3,634	3,670	3,892	4,044	4,215	4,277	4,330	4,401
そ	0)	他	1,026	1,079	1,144	1,116	1,178	1,172	1,111	1,137	1,136	1,182
合		計	5,639	5,947	6,332	6,374	6,698	6,889	7,002	7,169	7,162	7,256

医療機関別搬送人員

医療機関			救	念告示	医療機	関			7	の他の	医療機	関		のそ
	合計	国立	公立	公的	私	的	計	国立	公立	公的	私	的	- 計	場所他
事故種別		国工	$\Delta \pi$	ZHJ	病院	診療所		国北	$\Delta \Delta$	ZHJ	病院	診療所	ĦΙ	別 1世
構成比(%)	100	0.6	12.7		57.5	3.7	74.5	0.1	1.7		15.3	8.4	25.5	
急病	3,967	2	410		2,280	165	2,857	1	81		635	393	1,110	
交 通	492		43		310	16	369		10		46	67	123	
一般	906		51		549	53	653		20		165	68	253	
その他	1,331	37	346		713	11	1,107	8	5	1	176	34	224	
合 計	6,696	39	850		3,852	245	4,986	9	116	1	1,022	562	1,710	

事故種別•傷病程度別搬送人員

傷病程	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働 災害	運動競技	一般	加害	自損行為	急病	その他	計
死	亡				2	1		7	1	6	93	3	113
重	症	2		1	33	9	1	143		8	485	303	985
中	等症	1			127	30	9	357	2	16	1,805	796	3,143
軽	症	2	1		330	30	34	399	17	5	1,584	53	2,455
そ	の他												
合	計	5	1	1	492	70	44	906	20	35	3,967	1,155	6,696

死亡: 初診時において、死亡が確認されたもの

重症 : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの 中等症 : 傷病の程度が入院を要するもので重症にならないもの

軽症 : 傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他: 医師の診断がないもの

年齢区分別・傷病程度別搬送人員

年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合 計
死亡		2		19	92	113
重症	7	4	9	205	760	985
中等症	18	88	60	674	2,303	3,143
軽症	3	150	142	904	1,256	2,455
その他						
合 計	28	244	211	1,802	4,411	6,696

新生児: 生後28日以内

乳幼児: 生後29日以上7歳未満 少 年: 満7歳以上18歳未満 成 人: 満18歳以上65歳未満

高齢者: 満65歳以上

過去10年間の署・分署別救急出動件数

署別 年	中央消防署	東部消防署	南部消防署	内之浦分署	佐多分署	輝北分署	合 計
平成21年	3,064	1,271	753	189	175	187	5,639
平成22年	3,189	1,370	811	201	185	191	5,947
平成23年	3,511	1,441	790	204	165	221	6,332
平成24年	3,334	1,542	880	177	222	219	6,374
平成25年	3,767	1,456	849	200	209	217	6,698
平成26年	3,849	1,556	864	186	210	224	6,889
平成27年	3,940	1,554	867	183	217	241	7,002
平成28年	4,023	1,669	871	196	175	235	7,169
平成29年	4,050	1,632	903	180	172	225	7,162
平成30年	4,061	1,722	887	206	174	206	7,256

署•分署別救急資格講習状況

(平成31年4月1日現在)

署別資格	中 央 消防署	東 部消防署	南 部消防署	内之浦 分署	佐多	輝光	消防本部	合 計
救急救命士	15	11	10	3	3	4	4	50
救急Ⅱ課程	2	1	1				3	7
救急標準課程 (救急科)	39	17	15	8	8	7	21	115
救急Ⅰ課程							1	1
無資格	3	4	4				1	12
合 計	59	33	30	11	11	11	30	185

署·分署別応急手当指導員状況

(平成31年4月1日現在)

署別 資格	中 央 消防署	東 部 消防署	南 部消防署	内之浦 分署	佐 多 署	輝 北 分 署	消 防本 部	合 計
指導員	50	27	25	10	10	11	29	162

特定行為実施推移状況

(過去5年)

医分 年中	救急件数(件)	特及	定	行 び	為 内	件	数 訳	心対	肺	蘇 象	生者
		気	道	確	保		36				
平成26年	6,889	輸			液		34				194
		薬	剤	投	与		16				
		気	道	確	保		47				
平成27年	7,002	輸			液		34				160
1 130,21	1,002	薬	剤	投	与		20				100
		処	置	拡	大		12				
		気	道	確	保		44				
平成28年	7,169	輸			液		32				164
十八人20千	7,105	薬	剤	投	与		20				104
		処	置	拡	大		9				
		気	道	確	保		45				
平成29年	7,162	輸			液		40				178
十八人29十	7,102	薬	剤	投	与		25				110
		処	置	拡	大		13				
		気	道	確	保		38				
平成30年	1,250	輸			液	₹ 37			131		
十八八30十			薬	剤	投	与		33	3		191
		処	置	拡	大		31				

気道確保:厚生大臣の指定する器具による気道確保(コンビチューブ等)

輸 液:厚生大臣の指定する薬剤を用いた静脈路確保のための輸液(乳酸リンゲル液)

薬剤投与:厚生大臣の指定する薬剤の投与(アドレナリン)

処置拡大:心肺停止前の傷病者への静脈路確保・ブドウ糖投与

住民に対する応急手当普及啓発指導状況

区分	上級救命講習		普通救命講習		応急手当普	序及員	その他請	集習	合	計
年	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数	受講人数	回数
平成21年	42	3	1,342	84			6,335	187	7,719	274
平成22年	29	4	1,461	92	30	1	7,342	205	8,862	302
平成23年	20	2	1,570	88			5,580	163	7,170	253
平成24年	13	3	1,514	95			6,045	167	7,572	265
平成25年	6	1	2,132	114			6,640	197	8,778	312
平成26年	12	1	1,658	110			6,880	203	8,550	314
平成27年	1	1	1,692	116			6,603	168	8,296	285
平成28年	2	1	1,464	108	14	2	5,694	177	7,174	288
平成29年	1	1	1,654	110			6,222	182	7,877	293
平成30年	1	1	1,270	90			5,819	181	7,090	272
合計	127	18	15,757	1,007	44	3	63,160	1,830	79,088	2,858

口頭指導状況

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
平成21年	19	12	16	12	11	10	17	18	14	12	16	27	184
平成22年	27	19	18	28	37	24	23	16	26	24	17	26	285
平成23年	35	22	12	29	43	24	26	31	16	37	36	45	356
平成24年	35	29	38	30	23	24	41	25	21	36	33	31	366
平成25年	49	44	58	32	47	48	50	50	40	52	45	75	590
平成26年	62	47	54	41	53	46	46	56	51	61	71	77	665
平成27年	51	43	54	53	57	48	49	56	52	57	51	87	658
平成28年	94	66	72	56	64	56	83	84	84	50	75	72	856
平成29年	81	71	83	48	43	48	42	64	56	107	83	93	819
平成30年	80	101	96	83	87	58	99	95	82	74	67	62	984
合計	533	454	501	412	465	386	476	495	442	510	494	595	5,763

救助活動概要

平成30年中の救助出動件数は70件で、前年に比較し17件増加した。

活動件数は36件、救助人員は41人である。 事故種別では前年に比較し、交通事故が40件で7件増加、その他事故が15件で9件増加 である。

救助活動の前年比率

年別	4	成30年	中	4	成29年	中		比較	
区分	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
建物火災	2	2	1	2	2	2			△ 1
交通事故	40	15	18	33	11	12	7	4	6
水難事故	4	4	3	4				4	3
自然災害	2	2	6	1			1	2	6
機械事故	2			4	1	1	△ 2	△ 1	△ 1
建物事故	4	2	2	3	1	1	1	1	1
酸欠事故	1	1	1				1	1	1
その他事故	15	10	10	6	10	10	9		
計	70	36	41	53	25	26	17	11	15

地区別救助出動件数

			区分	出	動状	況	種別							
`				出	活	救	建	交	水	自風	よ機	よ建	事そ	
	`			動	動	助	物	通	難	然水	る☆	る物	\mathcal{O}	
 击町'	可別		件	件	人	火	事	事	災害	る械事	事等	他		
11111)	17.1			数	数	員	災	故	故	害等	故に	故に	故の	
中	鹿	屋	市	32	15	16		20	1			4	7	
央	吾	平	町	7	4	8		2		2			3	
署		計		39	19	24		22	1	2		4	10	
輝 北 署	輝	北	町	2	2	3		1					1	
東	串	良	町	7	3	3	1	3			1		2	
部	東	串 良	町	1	1	1		1						
	肝	付町高	Цi	7	4	3	1	5			1			
署		計		15	8	7	2	9			2		2	
内之浦 分 署	肝	付町内岩	と浦	4	1			3	1					
南	錦	江町大村	艮占	3	2	2			1				2	
部	錦	江町田	代	3	2	2		3						
	南	大隅町村	艮占	3	1	1		1	1				1	
署		計		9	5	5		4	2				3	
佐多 分署	南	大隅町色	生多	1	1	2		1						
	管	轄外												
	合	計		70	36	41	2	40	4	2	2	4	16	

過去10年間の事故種別救助出動件数

(種)	別		年別	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年
建	物	火	災			1	1	1	2	3	1	2	2
交	通	事	故	45	27	34	31	42	43	29	32	33	40
水	難	事	故	2	2	5	3	2	7	2	6	4	4
自	然	災	害				1				3	1	2
機	械に。	よる	事 故	1	3	3	2	3	1	1		4	2
建	物	事	故			1	1	1	2	1	2	3	4
そ	0	り	他	14	11	12	9	16	17	19	17	5	16
合			計	62	43	56	48	65	72	55	61	52	70

※ その他については、酸欠、破裂事故等